~集い語らい「力合わせてみんなで創ろう」豊かな室根!~

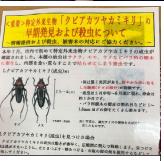




ILC の仕組みや可能性について説明を受ける参加



紅葉したコキアが彩る国営ひたち海浜公園の風の丘



ヤマザクラ課資料 害虫被害

- ・中津谷川イルミ同好会応援 旧小学校飾りつけ

室根まちづくり協議会他3団体と合同で茨城県を訪問し、桜川市、つ くば市、ひたちなか市の視察を通じ、桜や花木によるまちづくりと、一関 市が推進する ILC 誘致についての理解を深めました。

ヤマザクラ課を設置した茨城県桜川市と、桜川日本花の会のヤマザクラ保全・継承事例を視察

桜川市では、「ヤマザクラ課」および「桜川日本花の会」から、1300 年の歴史を持つヤマザクラの保全活動や、それを活かした観光・文化 振興の取り組みについて学びました。地域資源を守り育てる姿勢は、室 根地域の今後の活動にも大きな示唆を与えるものでした。

つくば市の高エネルギー加速器研究機構では、国際リニアコライダー (ILC)構想について説明を受け、理解を深めました。

また、ひたちなか市の国営ひたち海浜公園では、秋の風物詩「コキ ア」を活用した景観づくりを視察、今回の視察研修を活かして、これから の地域づくりに役立てていきます。

## Part.331 「地域憩いの場」



折壁 温坪 (2025.10.4)

地域の憩いの場となっている 東屋。(hanamama さん)

「はせがけの風景」

Part.336

Part.340

旧東小学校 (2025.10.28)

子どもたちのにぎやかな声 が聞こえそうです。 (ColaGさん)

Part.332

「校庭のかたすみ」

Part.337 「静かに迎えた晩秋の朝」



折壁 打越((2025.9.27) この頃は少なくなりましたね。

(hanamama さん)



「凛とした美しさ」

凛とした美しさにどんな美人も

敵いません。(O.T さん)

晩秋の朝を静かに迎えました。 (繁美さん)

Part.334

「津谷川紅葉はじめ」「山麓に広がる田んぼ」

祖母に教わった紅葉スポットにて

撮影しました。(佐藤可奈さん)

突然現れたので「これだ!」と思って

Part.338

「虹」



Part 335

室根山の麓に広がる田んぽが眩し かったです。(hanamama さん)

Part.339 「柿のれん」



折壁地内 (2025.11.3)

「レモン彗星」

今年も 600 個の柿を干しまし た。美味しく出来るのを楽しみ

(A13 さん) にしています。(マサさん) Part.343



Part.341

折壁地内(2025.11.10)

秋の空綺麗ですね~。 (わーむぼうやさん)

Part.344 「夕焼け」



神秘的 パチリ!(ランニングマンさん)

「津谷川の紅葉はじめ」



津谷川地内(2025.11.7)

Part.345



(ランニングマンさん)

赤や黄色が綺麗です。(佐藤可奈さん)

Part.342 「釘子農家組合案山子コンテスト」



矢越 宿 (2025.11.9)

(繁美さん)

秋の収穫を祝う案山子たち。

折壁天文台ひろ (2025.10.24)

1300年に一度の彗星。(ひろさん)



Part356 「ツタウルシ」 秋一番に紅葉した ツタウルシ。 (繁美さん)

Part357 「葉っぱの絨毯」 カラフルな秋の (わーむぼうやさん)



【編集/発行】室根まちづくり協議会(発行担当 N.S) TEL. 0191-64-2347 / FAX. 0191-64-3044 Mail. murone-machikyo@helen.ocn.ne.jp

〒029-1201 室根町折壁字大里 201-1 (室根市民センター内)



**〜室根まちづくり協議会&室根市民センター教室・イベント情報発信中/** QRJ-ドを読み取って

8加してください♪ □ 八十

@764thkwu

## ■今月号掲載内容

## ●室根地域新年交賀会 開催情報

- ●室根と愉快な仲間たち

- 対策するなら相手を知ろう ~ツキノワグマ編~
- ●会員団体の活動紹介
- ・室根町史談会 一関市民憲章推進大会で表彰

## ●地域の話題

- ・きらめきパーク桜プロジェクトへ寄附金集まる
- •津谷川体協 地区民運動会開催
- ・千葉繁美氏 自費出版本を室市セヘ等へ寄贈 他

お誘いあわせ 令和8年1月10日(土)午後4時00分~午後6時00分

込 佐福会館(室根町折壁字大里75 円(申込の際にお支払いください)

3

会

会

日

12 月 19 日 (金)までにいずれかの場所へ会費を添えてお申

し込みください。 室根市民センター

4 支所地域振興課

商工会議所室根支所

2 各自治会長

詳細は別紙チラシをご覧ください。

多くのご参加をお待ちしております!新年の門出を地域の皆さんとともに、和やかに過ごしましょう

# 中津谷川 旧津谷川 ミ同好会を応援 小学校の飾りつけ作 業を実施

ション飾りつけを行 関商工会議所青年部室根支部と合 旧津谷日 小学校校庭のイルミネ 《室根と愉快な仲間たち》

年行ってい た。 彩る中津谷川 ミネーション同好会を応援しようと、この活動は、高齢化が進む中津谷川 同好会の皆さんの思い 室根の若者世代が力を合わせま |||谷川イルミネーション街道継続いるものです。 今年も地域の冬を 、世代を超えた協いに、少しでも貢 毎

▲旧津谷川小学校校庭の飾りつけのお手伝いを行った室愉会メンバー

献出来たらうれし

までの点灯です。 力の輪が広がっています。 ください 寒さの中にも温かさが灯る、 中津谷川 皆さんぜ 23 日~翌年1月7 イルミネ ひ足をお運び ション街道 室根冬の 日

▲寄贈された「室根高原

花たち」

?。世界に3冊しかない

寧に収められて

の室愉会お振舞は都合により実施い 0

SN

Sは コチラ

会員団体の活動紹介

関市民憲章推進大会で表彰

きら

め き

ジェ

クト

寄附金

ഗ

の憩

場づくり クさくら

支援の輪広がる

パい の

《室根町史談会》

10/1

Wed

平成3年の発足以来、功績を称えられ、賞状を

**烂以来、室根市民センター賞状を授与されました。** 

續を称えられ、賞状を授与されました。 一関市民憲章推進大会にて、室根町史談会が地域の歴史継承への長年の

0/22

Wed

の千葉栄一会長は「これまでの活動は、

歴代の会員の皆さんの力の積み重ねで

代へつなぐ活動を続けてきました。代表会を開催し、郷土の文化と誇りを次世

と共に文化史講座や歴史講演

▲賞状を手にする

後も地域の歴史を未来へつなげてい

て感謝の気持ちを伝えたい」と語り、今す。今は亡き方々のご尽力にも、改め

室根町史談会千葉栄

地域

# 費出版



贈してくださいまし

ち』を自費出版し、そのう

室根山の植物を

1冊を室根市民センター

援があふれるひとときとなり

笑顔と声

玉入れ

やメデシンボ

子どもから高齢者ま

▲自治会ごとに玉入れ競技で競い合う津谷川地区民

も、地域のつながりを育む場ており、人口減少が進む中で員が楽しめる内容で実施され で幅広い世代が参加 どの競技を通じて、 ン(カラーコー 順位付けを行わず、 大切に」との思いから、

となずででである。 会長)が主催する津谷川小学会長)が主催する津谷川地区会長)が主催する津谷川地区

昨年から「順位より交流を

、参加者全ら、競技の

館で開催されま

大運動会 今年も笑顔

# の 話題 お寄せくだ

地域

津谷川

地区民·

支所または室根市民センター局である一関商工会議所室根 問い合わせは、実行員会事なお、この活動に対しての

地区別言

259世帯(±0)

## ▲㈱オヤマ小山征男社長(撮影当時)より及川実行委員長へ

さん等 います が進められて 援の気持ちが込められたもの を見据えた活動への賛同と応 実行委員会が中心となって進 る空間をつくることを目的に、 の植樹や このプロジェクトは、 -クさく 今回の寄附は、 室根ライオンズクラブの 地元企業の㈱オヤマをはじ いるも クに桜を中心と から寄附金が らプロジェクト」に対 いる「きらめ >贈ら きらめ ŧ

四季折々の自然を楽しめ 遊歩道の整備を行後を中心とした木々

苗木の購入や遊歩道整備 地域の未来

画的に整備を進めていきたい」歩一歩目標を達成しながら計 ていることに感謝しながら、一方々の思いと支援に支えられ 実行委員会では、 る予定です 「多くの

■令和7年10月末の室根地域の行政区別人口と世帯 浜横沢地区 折壁地区 行政区 1区 2区 3区 4区 5区 6区 7区 8区 9区 10区 72 58 世帯数 68 48 (-2) 63 192(-6 **192**(-3 76(+1) 154(-1 61 158(+1) 188(+2 166 146(-259(-6) 147 392(-6 人口

658人(+2)

然を知る貴重な資料として、も寄贈されており、地域の自 室根の自然の豊かさと四季の植物26種が8種が掲載されており、 とめた写真集『室根高原 花た 今後多くの方々に親しまれる 写真集で、「自分の集大成」と 年にわたり撮影・記録してきた 語る千葉さんの思いが込め この写真集は室根図書館に 写真集には、千葉さんが長 民の憩いの場として整備 葉繁美さん(折壁在住) 貴重な · に 寄 自 ま 世帯数 1,838 世帯(-11) ※うち外国人のみ 173 世帯 人口 4,200 人(-17) ※うち外国人 190 名 上折壁地区 釘子地区 津谷川地区 11区 12区 13区 14区 15区 16区 19区 20区 17区 18区 32 35 147(+1 115 71 84 76 75 60 59(-1) 75 410 (-4) 194(-1) 273(-1 349 286 184 200 194 180 160 140(-1 99 825世帯 (-11) 1,675人(-18) 231世帯(±0) 578人(±0) 261世帯(-1) 654人 (-1)

※()内数字は、前月からの増減。※地区は旧小学校単位(5校分)で記載しています。

▮┃年間の増減比較 全体:世帯数+43 人口-33人 浜横沢 折壁 釘子 津谷川 上折壁 2024.10月末 258 781 257 233 266 世帯数 259(+1) 231(-2) 2025.10月末 825 (+44) 262(+5) 261(-5) 2024.10月末 1667 644 593 667 662 人口 2025.10月末 658(-4) 1675(+8) 635(-9) **578**(-15) **654**(-13)

※()内数字は、前年からの増減

新

## ~地域ぐるみで安全対策を~

熊の出没にご注意ください

今年は全国的に熊の出没が増加しており、室根地域 でも目撃情報が寄せられています。熊による被害を防ぐ ためにもみんなで出没情報の共有を図りましょう。危険

るなら相手を知る

~ツキノワグマ編~ 70~120kg 感

性

覚 嗅覚・聴力が非常に優れるが、視力は良くない 基本的に内気だが、子連れの母グマは攻撃的に なることがある。

木登り、水泳、時速40km以上で走る

食 事 雑食性。果実、サワガニ、昆虫などを好む。 一夫多妻制で6月~7月に交尾。1~2頭、多く て3頭を出産する。遅延着床で、秋の食糧事情

が繁殖成功に直結するため、秋に食料を探して 人里への出没が増加する傾向がある。

親離れ 翌年の夏~秋にかけて独立する 野生下:およそ10~15年。飼育下:20~30年。 通常早朝と夕方。冬は活動しない傾向にあるが 9~11月は食糧確保のため時間帯を問わず活動。

視力が悪いので、走らず背を向けない 対 処 法 2 ゆっくり後退しながら距離をとる

クマを目撃した場合は身の安全を確保し 支所産業建設課(Tel:64-3806)へご連絡を!

※土日祝は千厩支所(電話:53-2111)へお電話ください





▲きらめきパークさくらプロジェクト実行員会 資料より